

ストレッチマット/ トレーニングマシン用防振材「ジムパッド」のご紹介

ストレッチマット

フィットネスジムで多く採用されているストレッチマットは、防水性に優れたターポリン生地を使用しています。汗が染み込まず、運動後のストレッチでも安心してご使用いただけるメンテナンス性の高い素材です。芯材は厚さ20mmのポリエチレンフォームを採用し、快適なクッション性と高い耐久性を実現。サイズオーダーや8色のカラーバリエーションにも対応しており、お手入れも水で濡らしたタオル等で優しく拭き取るだけで簡単にきれいに汚れを拭き取ることができます。

トレーニングマシン用防振材「ジムパッド」

ジムパッドは、ランニングマシンなどのトレーニングマシンの下に敷く防振材で、トレーニング機器から発生する振動による防

音対策に最適です。

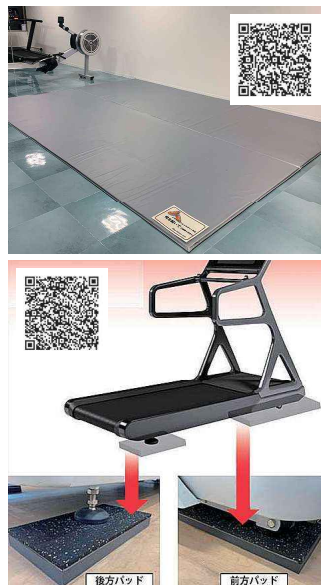
ランニングマシン用のジムパッドは、仕様を防振ポリウレタンを含む3層構造に改良したことにより防振効果が向上しました。

工事不要で簡単に後付け施工が可能で、耐衝撃性能も高く、マシンの重量による変形や劣化が起こりにくく、安定してご使用いただけます。

また下層部にゴムを使用していないため、CFや塩ビタイル等の床へのゴム汚染による色移りの心配もありません。

商品の詳細やカタログのご希望は、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
コンシューマ事業部 0791-62-0088



私の座右の銘 「一歩引いてみよう」

研究開発本部
藤木 光浩



前職を退職後、職安で就職先を探していた際に極東産機のプログラマー求人を見つけ応募しました。

面接で求人内容と実務が異なり、未経験の言語を扱うことが判明したため「即戦力にはなれない」と伝え、不採用を覚悟しましたが、仮採用を経て1997年に本採用となり、現在に至ります。

入社当時はDOSからWindowsへの移行期で、社内ではDOSソフトを基にしたWindows版の開発が進められており、それに携わりました。

開発が一段落した後は事務業務も経験しましたが、適性のなさを痛感し心身ともに不安定な時期もありました。

その後、全国の導入先でのサポート業務を経て再び開発に復帰しました。

そのような中で近年思うようになったことは「一歩引いてみよう」ということです。

「一歩引いて考える」姿勢を意識するようになり、行き詰まりや意見の対立時に視点を変えることの大切さを感じています。

昨今は、AI技術の急速な進化に不安もありますが、もう少しこの仕事を頑張りたいと思っています。

赤とんぼ

結束と絆

営業管理本部 購買部 部長 武内 邦雄

10月から11月にかけては「祭り」のシーズンです。秋祭り、収穫祭、体育祭、文化祭など、全国各地でさまざまな祭りが開催されます。祭りについて調べてみると、地域の結束を高め、共同体の絆を深める役割があるとされていました。

私の住む兵庫県南西部では、みこしや太鼓台を「屋台」と呼び、2尺8寸(約84.4cm)の高さで、重さは約2トン。これを

大人約60人で担ぎます。私も参加する祭りでは、子供から中年層までそれぞれに役割があり、3カ月ほど前から準備が始まります。1カ月前になると太鼓をたたく子供は毎日のように練習し、仕上がっていきます。祭りが終わると疲労困憊ですが、いつも深い絆と結束、そして大きな達成感を味わっています。



今月の表紙

今月の表紙は、現在開催中の国際博覧会「大阪・関西万博」における「TEWAZA LIVE」イベントにおいて、当社のウォッシュابل量『きよらか』が使用された際の写真です。

水濡れや汚れが想定される伝統工芸の実演・体験の場においても、安心してご使用いただける当社のウォッシュابل量『きよらか』が敷かれ、和の空間が美しく演出されていました。



to

2025 10 vol.596

- ・「人を想う」技術とともに歩む
- ・軽量自動壁紙糊付機「Hiβ・UNI 2」(インテリア)
- ・人気商品のご紹介 ネットショップ「たたみ道具 はんじょうくん.com」(畳)
- ・導入事例 有限会社 関口十一畳店様

- ・ストレッチマット/トレーニングマシン用防振材「ジムパッド」のご紹介(コンシューマ)
- ・座右の銘「一歩引いてみよう」
- ・赤とんぼ「結束と絆」

心しん「人を想う」
げん言技術とともに歩む



ー2025年10月発刊の同タイトルの冊子のまえがきよりー

代表取締役社長
頃安 雅樹

本冊子は、2025年6月に姫路で開催された「播磨ものづくり技能ネットワーク協議会」(※1)における、「IT・AIを活用した自動化・省力化の進展と職人技の存続・発展」と題した私の講演内容がベースになっています。

実はこの講演のコアの部分は、2024年6月に開催された内装材料問屋さんの全国組織「日本内装材連合会」(※2)の全国大会のシンポジウムにおける、パネラーたる私の「当社が推進する『自動化』の真の目的とは？」と題した数分間の発言内容に端を発しています。

それ以降、本テーマについての問題意識を持ち続け、自分なりに理解を深めてきておりましたが、たまたま本年6月に、時を同じくして二つのイベントで講演する機会がありました。

一つはカーテン縫製業者さん中心の団体(※3)による当社工場の見学会、もう一つは当社のコンピュータ式畳製造システムを導入されている畳店さんの全国大会(※4)で、いずれも同じテーマのお話をしました。

従って冒頭申した「播磨ものづくり技能ネットワーク協議会」での講演は、当社に極めて関係の深い「内装仕上げ」「カーテン縫製」「畳製造」の業界三分野の関係者がそれぞれ一堂に会する場で行った三つの講演の、いわば総仕上げとなった次第です。

今後確実に到来するであろう業界の担い手不足、それを補うためには自動化・省力化機器の導入は不可欠と思われます。方や「IT、生成AIの急速な進歩により人間の仕事が奪われ

る」と明言される時代も到来しており、その中での「自動化・省力化技術の進展と職人技の存続・発展のあり方」も重要なテーマとなっています。

本冊子が、自動化・省力化機械メーカーたる当社の今後の方向性、ならびに社長たる私の信念を示すものとして、お読みになった皆様にとって何らかのご参考となれば幸いです。

※1 播磨ものづくり技能ネットワーク協議会(2025.6.18)

※2 日本内装材連合会全国大会(2024.6.5)

※3 WDBA(窓廻り装飾事業協会)当社見学会(2025.6.10)

※4 JCS(=Japan Computer System)研究会全国大会(2025.6.12)

インテリア事業部
新製品のご紹介

好評販売中！
軽量自動壁紙糊付機「Hiβ-UNI 2」

インテリア事業部
主任 山家 裕介

7月28日に2機種同時発売しました軽量自動壁紙糊付機「Hiβ-UNI 2／ハイベータユニ ツー」と自動壁紙糊付機「Hiβ-Premio R／ハイベータ プレミオ アール」は、おかげさまで全国各地にて大変ご好評いただいております。

今回はHiβ-UNIの機構・機能をブラッシュアップし、より使いやすくなった最軽量モデルであるHiβ-UNI 2の魅力をご紹介します。

■テープのセットしやすさ向上

Hiβ-UNIでテープが通しやすくなったと好評の「跳ね上げ式糊切ブラケット」を継承、下敷・カットテープをセットする際に跳ね上げる操作性が向上し、より使い勝手がよくなりました。

■サイレント機能

操作時の入力音のみ消音できるサイレント機能を追加しました。静かに作業したいが警告音は出したいという場合に便利です。

■目印付きセンサー中継線

センサー中継線に目印付きコネクタを採用し、操作ボックスと本体との接続がしやすくなりました。

■新型紙受ブラケット採用

壁紙原反セット位置と支点位置との距離を短くした新型の紙受ブラケットを採用。従来機と比較し、安定感が向上しました。

※Hiβ-UNIやMASTERシリーズとの比較です。

その他の詳細な情報やHiβ-Premio Rに関しては右記二次元コードよりご覧ください。

ぜひこの2機種の販売あるいは導入をご検討くださいますよう、ご案内申し上げます。



■品番：11-1366
■価格：457,000円(税別)



詳しくはこちらから→



畳事業部
商品のご紹介

人気商品のご紹介 (https://tatami.i13.bcart.jp/)
ネットショップ「たたみ道具 はんじょうくん.com」

畳事業部
主任 小池 靖子

畳・ふすま・網戸工具・副資材の通販サイト「たたみ道具 はんじょうくん.com」より、人気の高い商品をいくつかご紹介いたします。

小型レーザー寸取器
ストリーCUBE(品番 A1-1195)

視認性の高いグリーンレーザーを採用し、読み取りやすい高輝度モードも搭載しています。
【サイズ/重量(本体)】
105×80×78mm/460g(電池含む)
【連続使用時間】 通常モード全照射:約13時間
【充電時間】 約4時間

八角刃研磨機 八研くん(品番 A1-7110)

八角刃のセットや研磨量の調整が簡単で、均一かつ美しく研磨できる研磨機。横倒しにすることで、刃物や針の研磨にも対応可能。
【サイズ/重量】
W 390×D 175×H 215mm / 約7.2kg

【電源】 単相100V 50/60Hz

【特長】

- ①八角刃の1辺と定規プレートに合わせて取り付けることで、砥石と八角刃を簡単に平行にセット可能。
- ②蝶ボルトの調整だけで研磨量を変更でき、均一な仕上がりが得られます。
- ③レバー操作で八角刃が1/8回転し、8か所の刃を順番に研磨できます。

上敷鉋 極(きわみ)(品番 A2-2222)

昔ながらの製法で丁寧に仕上げた匠の逸品。畳表・縁・縁下の裁断に最適です。

詳しくは、ネットショップ「たたみ道具 はんじょうくん.com」をご覧ください。

お問い合わせは、担当営業または畳事業部(TEL:0791-62-1772)までお気軽にどうぞ。



A1-1195
ストリー CUBE
定価 180,000円
(税込 198,000円)



A1-7110
八角刃研磨機 八研くん
定価 120,000円
(税込 132,000円)



A2-2222
上敷鉋 極
定価 9,800円
(税込 10,780円)

両用ロボットVICTORYの導入で、
とにかく仕事が楽になった！

東京都三鷹市

有限会社 関口十一畳店様

会社紹介

有限会社関口十一畳店様は、1941年に創業され、東京都三鷹市(人口約19万人、約9万8千世帯)にて畳店を営まれています。

三代目の関口博行社長は、三鷹市の活性化と、子どもたちが畳に触れる機会を増やすことを願い、地域イベントなどにも積極的に参加されています。

導入のきっかけ

職人の高齢化により、自動化・省力化の必要性を感じていた中、「ものづくり補助金」を活用し、両用ロボットVICTORYの導入を決意されました。

導入後、生産の近代化と寸法精度の高さをご確認いただき、すぐにライン化の重要性を実感。翌年にはマルチロボットKTⅡも導入されました。

導入後の感想

社長からは「寸法精度はバッチリ！一人でもバンバン作れちゃうよ！」とうれしいお言葉をいただきました。

ベテランの職人さんからも「とにかく仕事が楽になった」「機械の操作を半日で覚えられた」と好評をいただいております。

また、高齢の職人さんもすぐに操作できるようになり、「この機械はいいね」と喜ばれています。

不測の事態が発生した際には、少し操作を習っていた



奥様が製造を手伝われました。

繁忙期の中での奥様の活躍が、会社を力強く支えてくれたとのことでした。

取り組みと想い

「三鷹市から畳の魅力を発信し続けていきます。今後も、真心のこもったサービスで地域の皆様に喜んでいただけるよう、努力を重ねていきたい」と力強く語ってくださいました。

本日は、お忙しい中、取材にご協力いただき誠にありがとうございました。

有限会社関口十一畳店様の、今後ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



畳事業部 主任 渡瀬 巧望



導入製品の紹介

表張・框縫付自動片框
裁断機マルチロボット
KTⅡ

品番:E1-4080
カタログ価格:オープン